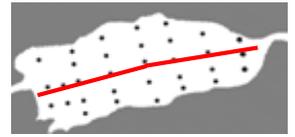


2025年8月 宍道湖 塩分・溶存酸素

水域	調査日	天候	風向風速※	水温 (表層平均)
宍道湖	2025年8月18日	晴	北西 0.9m/秒 → 西 7m/秒	30.7℃

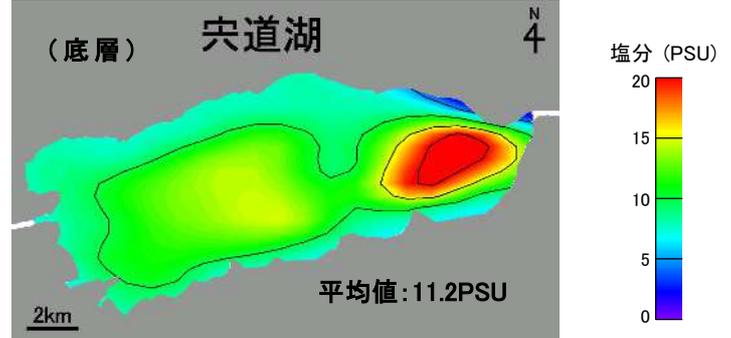
※気象庁hp松江地点観測データより

● 調査地点 — 鉛直ライン



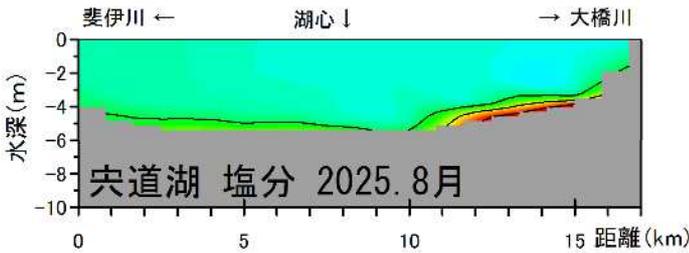
調査定点図

● 塩分 水平分布 (表層:左、底層:右)



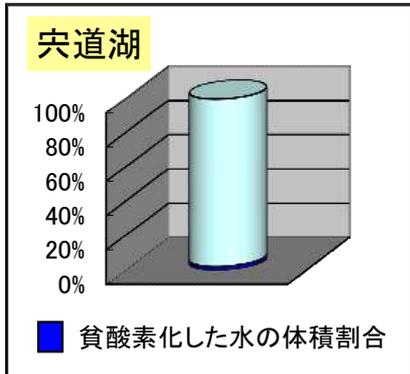
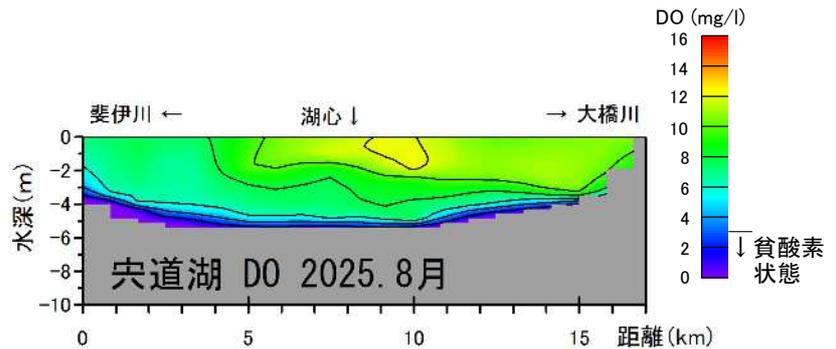
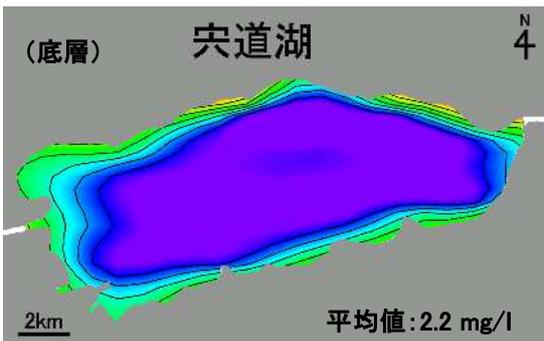
※塩分濃度のスケールは2020年6月より変更となっています。過去と比較する際はご注意ください。

● 塩分 鉛直分布



表層・底層塩分の値は、共に前月より上昇しました。底層では、広い範囲で塩分が上昇し、東岸に極めて高い水域が見られました。平年値と比較すると、表層、底層とも平年より高い値でした。(『R7 年度水質状況』参照)。

● 溶存酸素 水平分布(底層:左)と鉛直分布(右)



底層では、広い範囲で溶存酸素濃度が低下し、貧酸素化が確認されました。

3mg/l 未満の貧酸素水の体積割合は 2.1%で、貧酸素水体積割合は、平年より低くなりました。(『R7 年度水質状況』を参照)。

● R7年度水質状況

